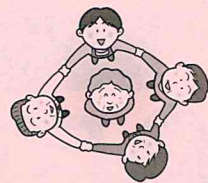


認知症ケアの現場に必要な視点と新しいアプローチ法が身に付く!



横浜・大阪会場

リスクマネジメントのポイントは環境整備の工夫

結城拓也氏のリスクマネジメントの視点

社会福祉法人 仁愛会 特別養護老人ホーム 和泉サナホーム 施設長

[当日の内容] ※内容は変更になる場合があります

分科会①
認知症ケアの現場で効果の上がるヒヤリハット防止活動

- ・ チームケアにおける相手に伝わる書類の書き方と伝え方
- ・ 書類の書き方と伝え方の工夫
- ・ リスクマネジメント活動に関わるヒヤリハット防止活動
- ・ 実例を踏まえてのワークショップ など

分科会⑤
認知症の方の転倒に対する効果的な対策と対応

- ・ 施設内における空間のしつらえ(工夫前と工夫後)
- ・ 転倒予防のためのケアの工夫
- ・ 転倒に関わる効果的なヒヤリハット防止活動
- ・ 実例を踏まえてのワークショップ など

分科会⑨
認知症の方の対人関係におけるリスクマネジメント

- ・ 認知症の方と周囲の環境の相互作用
- ・ 利用者同士で起こり得るリスクにどう対応するか
- ・ その場しのぎの対応と適切な対応
- ・ 実例を踏まえてのワークショップ など

横浜会場

難しいと感じるBPSDへの対応をアプローチの工夫から

山本忠弘氏のさまざまな視点からの検証

医療法人社団 三喜会
グループホーム 渋谷・デイサービスセンター 渋谷 施設長

[当日の内容] ※内容は変更になる場合があります

分科会②
入浴・排泄拒否があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 入浴・排泄の拒否行動には理由がある!その原因を考える
- ・ 嫌な体験・然るべきタイミング
- ・ アイコンタクト ～目は口ほどにモノを言う～
- ・ 共に過ごす・空白時間 など

分科会⑥
帰宅願望・徘徊があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 帰宅願望・徘徊には理由がある!その原因を考える
- ・ 帰宅願望のあるご利用者へ「役割活動」
- ・ 徘徊するご利用者と「光や書き」の関係
- ・ 気持ちを和らげる環境づくり など

分科会⑩
利用拒否・介護拒否があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 利用拒否・介護拒否には理由がある!その原因を考える
- ・ 利用拒否における家族とのトラブル・利用がつかまらない!
- ・ 顔なじみの関係づくり・その場しのぎの介護からの脱却
- ・ その介護「介護者都合」ではありませんか? など

大阪会場

BPSDを軽減させる言葉かけのテクニック

松岡佳美氏のコミュニケーション技術

NPO法人認知症ケア研究所
デイサービスセンターお多福茨城町 管理者

[当日の内容] ※内容は変更になる場合があります

分科会③
入浴・排泄拒否があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 介護職なら誰でも経験する入浴・排泄場面における拒否
- ・ 「どうして拒否が起きるのか?」を事例を通して考える
- ・ 言葉かけの工夫でご利用者が変わる
- ・ お互いに気持ち良くケアができる環境とは など

分科会⑦
帰宅願望・徘徊があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 「帰宅願望」は当たり前!
- ・ 安心・安全で過ごせる環境の工夫(実例)
- ・ 安全に過ごしていただくためのケアの工夫(実例)
- ・ 雰囲気づくりの工夫(実例) など

分科会⑪
利用拒否・介護拒否があるご利用者への対応の工夫と注意点

- ・ 拒否する原因をご利用者の困りごとに焦点を当てて考える
- ・ 拒否の原因をどうご利用者、周りの環境から探すのか
- ・ 認知症の症状と照らし合わせて拒否への対応(実例)
- ・ スタッフがケアの工夫を行える環境づくり など

横浜・大阪会場

認知症の方が主役の地域・施設づくり

加藤忠相氏のプロアクティブケア

株式会社おおいけあ 代表取締役
慶応義塾大学看護医療学部 非常勤講師

[当日の内容] ※内容は変更になる場合があります

分科会③
認知症の方とのコミュニケーションのとり方

- ・ 介護職の専門性ってなに?・接近戦のすすめ
- ・ プロフェッショナルによるプロアクティブケア
- ・ 自立支援が支配管理か?・準備がなくて柔軟性が必要
- ・ 基準以上に配置されたスーパースタッフ集団なんていない!

分科会⑦
特性・生きがいを引き出すアプローチの工夫

- ・ 認知症の特性からみた関係構築実践
- ・ ストレングスに働きかける・欠損部分にかけていませんか?
- ・ その世代間交流って必要なの?・金儲けは最強の自立支援
- ・ マニュアルではCAREはできない! など

分科会⑪
社会・地域の活動へ参加するための環境づくりの工夫

- ・ 専門職としての限界を知る「たすけてください」が言える地域づくり
- ・ ディズニー方式でいうところではめたらどうなるの?
- ・ 場所を変えるだけで不思議
- ・ 地域関連企画の目的と手段を本当に考えているのか? など

横浜・大阪会場

やらなければいけないことやってはいけないこと

平松清紀美氏の効果が実感できる口腔ケア

NPO法人健口サポート 歯るる 副理事長/歯科衛生士

[当日の内容] ※内容は変更になる場合があります

分科会④
誤嚥性肺炎を予防する口腔ケアのポイント

- ・ 誤嚥を予防する口腔ケア&食事時のポジショニング
- ・ 見落としではないですか?口腔ケアの術式ポイント
- ・ いつ終わればいいのか?口腔ケア終了のサイン
- ・ (体験)ポジショニングの重要性 など

分科会⑧
実践的口腔ケア

- ・ 認知症により意思疎通困難と診断された方が意思表示した1症例
- ・ 心を開かぬば、口は開かない～ご家族の情報から口が開いた～
- ・ 嫌がらせの口腔ケア・癒やしの口腔ケア
- ・ (体験)知って得する、スポンジブラシの感触 など

分科会⑫
口腔ケアで口腔機能を確認

- ・ 口腔機能と食形態をマッチングさせよう
- ・ 口腔の汚れから、口腔機能を読み取るポイント
- ・ 見る、観る、診る眼を養うことの重要性
- ・ (実技)食べるところを観察するポイント など

注意事項

- 参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、ご入金後の参加費の返金はいたしません。参加者の変更は可能です。
- 分科会④・⑧・⑫は口腔ケアの実技・体験を予定しています。
- 基本的には自由に参加いただけますが、1つの会場へ参加者が集中した際は、運営の安全性を考慮して他の会場へ移動していただく場合がありますことをあらかじめご了承ください。
- 参加費とは別に材料費が必要になる場合は参加証に明記いたします。
- 会場準備・当日配布資料準備のために、下記申し込み欄に現時点での参加希望講座をご記入ください。

FAX 084-948-0641

FAX送信の際は番号をよくお確かめの上、お間違えないようお願いいたします。

実践!認知症ケア研修会2015 参加申し込み書

ご希望の会場に○をしてください		3/15(日) 横浜		3/21(土) 大阪	
アンケートにご協力ください 分科会への参加人数把握のため、現時点での参加希望講座の番号を記入してください		10:00 ()	12:50 ()	15:00 ()	17:00 ()
ふりがな		連絡先 (自宅・勤務先)		TEL	
氏名				FAX	
住所 (自宅・勤務先)				携帯	
勤務先				メール	
				職種	

※上記個人情報、当研究会の管理・運営に関して使用します。
参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はいたしません。お申し込み後1週間たっても入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。

お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株) QOLサービス内

TEL 084-971-6686 FAX 084-948-0641 メール info@tsuusho.com

申し込みホームページ <http://www.tsuusho.com/ninchisyokea/> 認知症ケア2015 検索 詳しくはwebで!